

# 平成 31(令和元)年度 第 4 回 理事会議事録

日 時：令和元年 8 月 14 日（水） 19：00～

場 所：ファミリークリニックきたなかぐすく 通所リハビリ室（1F）

（沖縄県北中城村字喜舎場 360 番地 1）

## [出席者]

理 事：池城正浩、小嶺衛、城間定治、運天智子、神谷喜一、久高将臣、金城良和、山城忍、  
川畑真紀、照屋一樹、末吉恒一郎、村井直人、南部路治

監 事：千知岩伸匡

欠 席：立津統（理事）、当真祐二（理事）、仲西孝之（監事）

書 記：神谷喜一

定刻に司会者池城正浩は開会を宣し、本日の理事会は出席者が定款第 36 条のとおり定数を満たしていたので有効に成立した旨を告げた。

議決に加わることの出来る理事数 15 名

出席者理事数 13 名

次いで定款第 35 条により、池城正浩が議長となり、直ちに議案の審議に入った。

## [審議事項]

- ・ 第 1 号議案 入会の承認に関する件 … **【資料ファイル 1】**
- ・ 第 2 号議案 新人教育プログラムの単位読替の承認について
- ・ 第 3 号議案 第 13 回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース派遣者推薦について
- ・ 第 4 号議案 ネットバンキング契約について… **【資料 1】**

## [報告事項]

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

・ R1. 7/1～R1. 7/31 までの受付・発行文書 … **【収受・発行文書(原本)ファイル】**

・ R1. 7/1～R1. 7/31 までの会員異動詳細 … **【資料ファイル 2】**

・ 事務員の給与明細 … **【資料ファイル 3】**

4. 社会職能局

※月次活動報告

5. 教育学術局

※月次活動報告

6. 各種委員会

第1号議案 入会の承認に関する件

提出日：令和元年 8月 14日	提出者：上間聖子
担当局：事務局	担当部：総務部
議案主題	入会の承認に関する件 【資料ファイル1】
議案内容及び提出理由	<p>【入会申請者】計8件 承認：7件、 否認：1件、保留0件</p> <p>【会員動向】令和元年7月31日現在 ※連絡不能者含む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在会会員数：1,511名、施設所属会員数：1,376名、自宅会員数135名</li> <li>・休会：183名</li> <li>・会員所属施設数：269施設</li> </ul> <p>【期間会員動向】令和元年7月1日～令和元年7月31日</p> <p>※当協会入力状況から検索</p> <p>異動：20名（県内：12名 転入：2名 転出：4名） （うち再申請：0名 否認2名）</p> <p>休会：1名※休会継続含む</p> <p>退会：0名</p> <p>復会：0名</p>
審議内容	① 入会の可否について 城間事務局長) 入会会員申請者より否認された1件の理由を説明する。また承認された申請者7名に関して氏名、所属施設を読み上げていきます。 特に質疑なし。
審議結果	否認1件ならびに承認7件に対し、全会一致にて承認される。 担当局： 担当部：
備考	

第2号議案 新人教育プログラムの単位読替の承認について

提出日：令和元年 8月 14日	提出者：末吉恒一郎
担当局：教育学術局	担当部：生涯学習支援部
議案主題	新人教育プログラム研修会の単位読替の承認について
議案内容及び提出理由	<p>新人教育プログラムC領域の読替については、都道府県士会にて判断する規定となっているが、当士会における規定はなく、その都度、理事会での議案や懇談にて承認決議を図ってきた。しかし、対応件数の増加と業務効率化を踏まえると、C領域の読替を理事会での審議事項ではなく、稟議書にて上申する運用が効率的と思われる。そこで、今後の新人教育プログラムC領域の読替については、稟議書にて上申する運用としてよいかご審議いただきたい。</p> <p>&lt;新人教育プログラム運用規定&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・C-1～C-5 認証規定</li> </ul> <p>講師要件：新人教育プログラム修了者（認定・専門理学療法士が望ましい）</p> <p>時間数：1テーマ60分以上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・C-6 認証規定</li> </ul>

	<p>原則として、日本理学療法学会、ブロック学会、都道府県士会学術集会、と都道府県士会が認めた学会や症例検討会において発表した場合に取得できる。論文投稿は発表に含まれない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>C-7 認証規定</li> </ul> <p>都道府県士会が認定した活動に参加</p>
審議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>新人教育プログラムC領域読替を稟議書決裁とする案件の可否 城間事務局長) 議案内容に規定がないと記されているが、規定をつくる必要があるか。 末吉局長) 日本理学療法士協会に規定があるのでそれに準じて対応していく。今回の提案は、C領域の読替を稟議書にて上申する運用方法について審議いただきたい。 城間事務局長) 他団体が主催する研修会等を承認するかどうかが課題であり、稟議書では把握できない状況が予想される。 久高副事務局長) 名称後援の承認がされているか確認できれば良いのではないか。 池城会長) 名称後援されていれば良いだろう。</li> </ul>
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>全会一致にて条件付き承認される(他団体主催の研修会等に関する承認は、名称後援されていることが条件)。</li> </ul>
	<p>担当局：</p>
	<p>担当部：</p>
備考	

第3号議案 第13回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース派遣者推薦について

提出日：令和元年 8月 14日	提出者：溝田 康司
担当局：	担当部： 減災プロジェクト委員会
議案主題	第13回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース派遣者推薦について
議案内容及び提出理由	<p>公益財団法人国際医療技術財団(JIMTEF)より公益社団法人日本理学療法士協会を通じて第13回JIMTEF災害医療研修ベーシックコースへの推薦依頼があった。そこで下記の人材を推薦したい。</p> <p>つきましては、推薦者についてご審議いただきたい。</p> <p>(推薦理由) 当該会員は2019年4月より減災プロジェクト委員会に携わっており、平時班として①平時の要配慮者支援ガイドラインの作成、②会員の災害対策に対する意識向上に向けた減災プログラムの推進等の活動を検討している。そこで当協会の代表として本ベーシックコースを受講することで、前述の検討課題解決の一助となれどと考えている。</p> <p>推薦者：友寄弘人(減災プロジェクト委員会 平時班) (職) 医療法人琉心会 りゅうしん訪問看護ステーション</p>
審議内容	<p>第13回 JIMTEF 災害医療研修ベーシックコース派遣者推薦の可否について 池城会長) 費用に関して日本理学療法士協会から参加費が支給されるので、当会からは渡航費が捻出される形となる。 城間事務局長) 確認ですが、友寄弘人さんは会員です。</p>
審議結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>全会一致にて承認される。</li> </ul>
	<p>担当局：</p>
	<p>担当部：</p>
備考	

## 第4号議案

## ネットバンキング契約について

提出日：令和元年8月13日	提出者：城間定治・久高将臣	
担当局：事務局	担当部：	
議案主題	ネットバンキング契約について【資料1】	
議案内容 及び 提出理由	受託事業及び各局事業の増加に伴い、謝金・交通費等の支払いが煩雑化している。 そこで、メインバンクである沖縄銀行のネットバンキングサービスの導入で業務効率化と経費削減を提案する。	
審議内容	<p>沖縄銀行インターネットバンキングサービス 【沖銀eパートナーズ（法人）】</p> <p>[経費] 手数料 ベーシックコース：1,000円/月 スタンダードコース：2,000円/月 全銀EDIシステムサービス：1,000円/月 (※スタンダードコースと併用となります)</p> <p>導入当初はベーシックコースでの利用が適していると考えます。 今後振込手続きの増加や定時での支払いなど必要が出てきた時点で、スタンダードコースへ変更することも可能とのことなので、その際に変更を検討したい。 ※また、経費削減の目的達成の為に、主に当協会会員に対して沖縄銀行での口座開設を条件としていただきたい。</p> <p>検討1：契約の可否</p> <p>南部理事) 経費手数料が、1,000円/月。年間になると12,000円となるが、現行と比較してどうか。 城間事務局長) 当行、他行で振込手数料に差があるので一概に言えないが、ネットバンキング契約することで、事務員や各局・各支部運営スタッフの業務効率化が図れ、人件費等の経費削減につながると考える。</p>	
審議結果	・全会一致にて承認される。	
	担当局：	担当部：
備考		

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

会長 池城 正浩

監事 千知岩 伸匡